

やまぐち便り 羅針盤

編集・発行 やまぐち便り編集委員会

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町6丁目355番地



創刊にあたって

院長 山口 和孝

山口クリニックは、81年の長年にわたり地域の皆様に支えられ、山口産科婦人科医院・山口病院と産科医療を提供させて頂きました。その医療理念を受け継ぎながら、より一層、地域と密着した介護・看護・医療を提供させて頂くために、平成24年2月より山口クリニックとしてスタートいたしました。

当クリニックでは、同じ顔を見て頂き、同じ声を聞いて頂き、そして同じ温もりを感じて頂きながら、切れ目のない介護、看護、医療を提供させて頂くために、診療部門に加えて山口クリニック内に訪問看護部門の「やまぐち訪問看護センター」、介護部門の「彩 -iRodori-」、そして住宅型有料老人ホームの「やまぐちハウス彩」を開設しております。

このたび、皆さまに山口クリニック、そして介護部門の彩をより良く知っていただけますように、広報誌「やまぐち便り羅針盤」を創刊させて頂きました。

この広報誌を通してご利用頂く方々や患者様とのふれあいを大切にして行きたいと考えます。よろしく願い申し上げます。

わたらせ健診は、 とっても簡単に受けられます

健診を受けるのは、面倒だと思いませんか？そんなことはないです。受診票の裏面にある問診に答えて、お医者さんとお話をして、採血などをするだけ。ねっ、簡単でしょ。

「胃がんリスク検診」も同じ採血ですみます。費用も市でほとんど負担してくれるので、個人負担は、ほんの少しで受けられます。

桐生市の健診受診率は、昨年度37%と大変低い受診率となっています。特に、40歳代・50歳代の受診率は低くなっています。

働き盛りの、お父さん、お母さん、ご家族みんなのためにも健康に過ごせるよう、わたらせ健診を受けてみませんか…。



(医事課 受付)

10月31日まで
ですが、終了間際は混雑します。
お早めどうぞ！

日射病・熱中症とは？

暑い場所や、閉め切った室内に長時間居ると、たくさん汗をかき体温の調節が上手くできずに体が熱くなってしまう。ひどくなると吐き気や頭痛が起こります。

◎なってしまったら…

体を冷やして水分を摂ること！

汗をたくさんかくと、体内の水分や塩分が足りなくなるのでスポーツドリンクなどを飲むと良いでしょう。

一番はお水ですけどネ(笑)

◆他に良い飲み物は

ミネラル麦茶…ミネラルは人間の体の中では造ることができないため、有効な飲み物です。

牛乳…牛乳は運動後が効果的。カルシウムも含まれていますよ。

冷たい味噌汁(冷や汁)…体熱と塩分濃度が近い味噌汁は塩分補給に最適です。



症状の改善が見られない場合や、重度の熱中症は、速やかに医療機関の受診を！

(看護部)



「かかりつけ医」について

かかりつけ医とは、厚生労働省を中心に国が推進する、地域医療(在宅医療)を支える中心的役割を担う医師であり、住民が身近な地域において、日常的な医療を受けたり、あるいは健康相談等、全人的医療(身体・心理・社会的立場などあらゆる視点で考察する)を行う医師のことです。

かかりつけ医は、患者様の病状に応じて、適切な医療機関を紹介することをはじめ、常に患者様を支える立場にあります。また、診療時間外においても、継続的に診療を受けている患者様の病態に応じて、患者様ご本人や、その家族と連絡がとれるようにするなど、さまざまな問題について気軽に相談することのできる医師であります。

また、かかりつけ医は、介護保険制度の要介護認定

を申請する際には、主治医として「主治医意見書」を作成する立場にあります。

在宅医療を推進する山ロクリニックでは、みなさまの「かかりつけ医」(院長)を中心に、看護部、介護部、栄養部、事務部が連携を密に行いまして、患者様ができる限り住み慣れたご家庭や地域で療養しながら日常生活を送れるよう、微力ながらご支援させていただきたく所存です。

上述の「かかりつけ医」機能について、山ロクリニックにおいては、施設基準を届出ております。「かかりつけ医」機能をご希望の方は、クリニック職員にお気軽にお声掛けください。

(地域医療介護連携室 山口 徹也)



有料老人ホームのごあんない

やまぐちハウス彩は、平成27年4月にオープンしたばかりの、住宅型有料老人ホームです。山ロクリニックを2階に上がり右側がクリニックの病棟、左側がやまぐちハウス彩です。

この施設の特徴は、併設の訪問介護事業所のヘルパーさんと、山ロクリニックの先生や看護師さんとの連携が常にあるため、「安心と安全」がお約束されることにあります。

外来やお見舞いにお越しの節は、ぜひ見学にお立ち寄り下さい。スタッフ一同お待ちしております。

○お問い合わせは、佐藤純子ホーム長まで



←食堂



介護浴室→

訪問看護のご案内

患者様のお宅へ伺って、血圧や脈・熱などを測定し、お体の調子を診させていただきます。

糖尿病の方には血糖値を測定したり、内服薬の自己管理が難しい方には看護師が管理させていただきます。

病気のこと、お身体の事、それ以外でも色々なお話を聞かせてもらっています。

訪問看護についてのお問い合わせは、外来看護師または受付窓口でご相談下さい。

(訪問看護センター)



発行に先駆けて広報誌の名称を院内で公募しました。鈴木事務長の「やまぐち便り羅針盤」が選ばれました。

私たちの施設でもいよいよ広報誌を発行することになり、名称の公募が張り出されました。分かりやすく親しみのある名称をつけたいと思い、「やまぐち便り」とし、次ぐ「羅針盤」は船舶や航空機の方位・進路を測る器械ですが、この広報誌に皆さまの健康と生活を託していただけるように、願いを込めて応募しました。

今回、広報誌の名称に採用していただき大変感謝しています。広報誌「やまぐち便り羅針盤」が、末永く皆さまの手に取っていただけますよう願っています。

(事務長 鈴木 博司)